

日成ベストパークⅢ

取扱説明書

日成ビルド工業株式会社

はじめに・・・

この度、弊社の日成ベストパークⅢを御採用頂きまして、誠に有り難うございます。
御使用前に、当書をよくお読み頂き、安全に正しく御使用下さい。なお、この取扱
説明書は大切に保存して下さい。

目 次

☆ 使用上の注意事項及び警告	1
§ 1. 標準仕様	3
§ 2. 動作説明	
2-1 パレットの原点位置	4
2-2 動作原理	5
§ 3. 操作盤の名称及び説明	
3-1 操作盤の名称	6
3-2 操作盤の説明	6
§ 4. 操作方法	
4-1 運転準備	8
4-2 自動運転時の操作方法	8

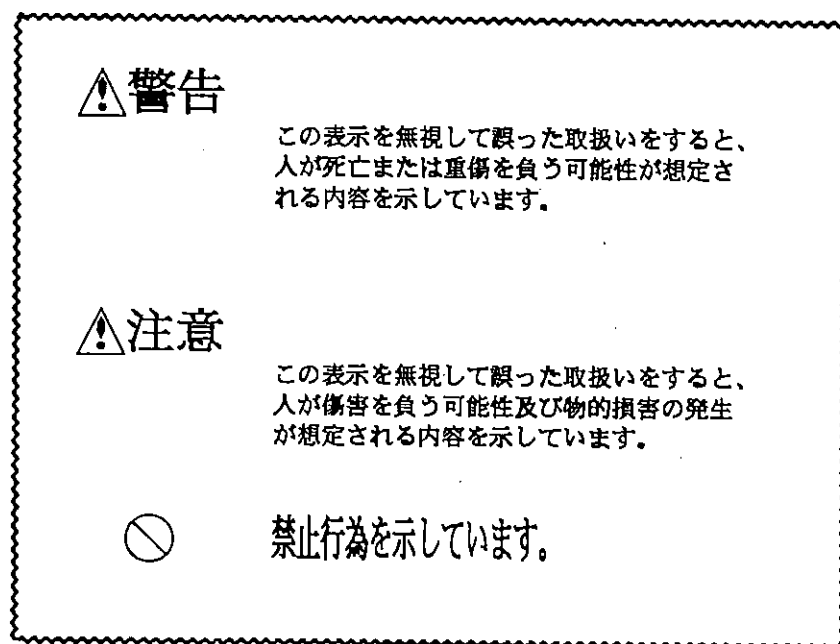
ご使用上の注意事項及び警告

駐車場装置の操作におきましては、取扱説明書を御熟読の上、十分注意して行って下さい。

取扱説明書に記載されていない操作、及び入庫許可車以外によって万一事故が発生した場合、当社は一切保証できかねます。

駐車場を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示とともに取扱い上の注意点を記載しています。

絵表示は次のような意味を示しています。



☆ 注 意 本文 P 3の最大車寸法にかかわらず、ホンダ オデッセイ・レジェンドは、入庫不可能です。

⚠警告

- ⊙1. パーキング内には運転者以外絶対に入らないで下さい。
 - 2. パーキング内の無人を確認した上で操作して下さい。
- ⊙3. 管理者又は管理者が許可した人以外は、絶対に操作しないで下さい。
 - 4. 入庫の際は、パレットがあることを確認し後進にて入庫して下さい。
- ⊙5. 入出庫の際は、急ブレーキ・急発進はしないで下さい。
 - 6. パーキング内は火気厳禁です。
 - ・パーキング内は、車と共に多量のガソリンが持ち込まれています。
 - 7. 車を定位置に止めた後、必ずエンジンを切して下さい。
 - ・エンジンを切らないと過熱火災を起こす可能性があります。

⚠注意

- ⊙1. パーキング内で荷物の出し入れは絶対にしないで下さい。
 - 又、車の修理・洗車・点検等も行わないで下さい。
- 2. 入庫前にアンテナを格納して下さい。
 - アンテナが折れたり、駐車装置の事故につながる場合があります。
- 3. 車の車高又は、スキーキャリア等を取付けて車高が車高制限を超える車の入庫できません。
 - 車高制限を超えて入庫すると、車等を破損したり、駐車装置の事故につながる場合があります。
- 4. 車の最低地上高が130mm以下車の入庫はできません。
 - 最低地上高が130mm以下の車を入庫すると、車等を破損したり、駐車装置の事故につながる場合があります。
- 5. 必ずサイドブレーキをかけて下さい。
- 6. 車のドアは確実に閉めて下さい。
 - ドア・トランクを閉め忘れると、ドア等を破損したり、駐車装置の事故につながる場合があります。
- 7. ドアミラーがある車は、ドアミラーを格納して下さい。
 - ドアミラーを格納し忘れると、ドアミラー等を破損したり、駐車装置の事故につながる場合があります。
- 8. 入庫許可車以外は入庫できません。
 - 入庫許可車以外を入庫すると、駐車装置の事故につながる場合があります。
- ⊙9. パーキング内及びパレットの上には、車以外の物を置かないで下さい。
 - パーキング内に車以外の物を置くと、各種センサーの動作により駐車装置の運転ができなくなる場合があります。又、パレットの上に車以外の物を置くと駐車装置の事故につながる場合があります。
- 10. パーキング内では、足元に注意して下さい。
 - パーキング内は、機械装置等のクリアランスによる、凸凹やすき間があります。車の乗り降りや歩く時、足元に十分注意して下さい。
- 11. 降雪時はパーキング内の雪を除雪してから、運転を行ってください。
 - 機械の雪を除去しないと、車及び機械を破損させる場合があります。
(詳しくは、メンテナンス会社に連絡ください)

§ 1. 標準仕様

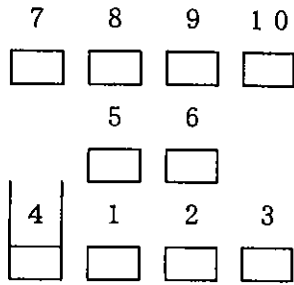
設置場所	大阪府大阪市平野区长古川辺3-990-1		
装置名称	日成ベストパーク SBPⅢ-ML10	収容台数	10台
最大車寸法	5,000mm(長さ)×1,850mm(幅)×1,550mm(高さ)以下		
総重量	下段	2,000kg以下	中・上段 1,700kg以下
モ ー タ ー 容 量	上段昇降	1.5kw/台 4台	
	中段昇降	1.5kw/台 3台	
	中段横行	0.2kw/台 3台	
	下段横行	0.2kw/台 3台	
	シャッター	0.2kw/台 1台	
安 全 装 置	行過防止装置	上限、下限の行き過ぎを防止します。	
	落下防止装置	バレットが上段(中段)においてチェーン切れ等により落下するのをフックにて防止します。	
	車止め	バレット上に駐車した車がずれるのを防止します。	
	停電時制動装置	停電時には、モーターに付属した電磁ブレーキが作動し、搬器を保持します。	
	非常停止装置	非常時に非常停止スイッチを押すと装置を自動的に停止させることができます。	
	車長検出装置	バレット上に駐車した車が規定長さを越えている場合、又は定位置に駐車されていない場合、装置の作動を中止します。	
	シャッター	運転中に駐車場装置内に入等が侵入するのを防ぎます。	

☆ 注 意 上記最大車寸法にかかわらず、ホンダ オデッセイ・レジェンドは、入庫不可能です。

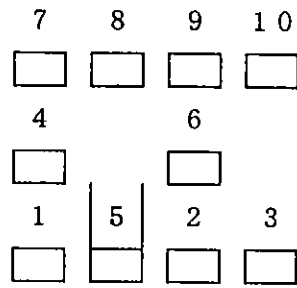
§ 2. 動作説明

2-1 パレット原点位置

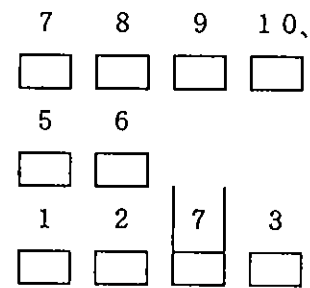
①中段4番パレットの着床



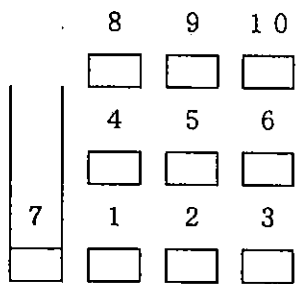
②中段5番パレットの着床



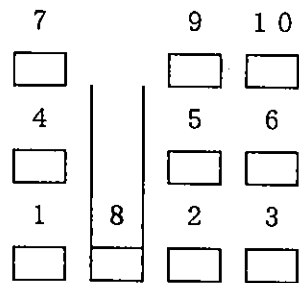
③中段6番パレットの着床



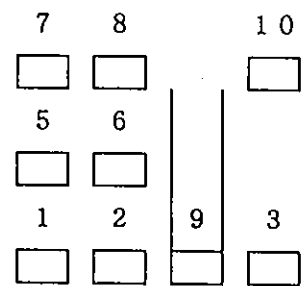
④上段7番パレットの着床



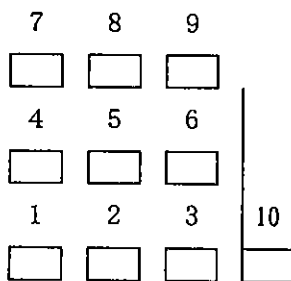
⑤上段8番パレットの着床



⑥上段9番パレットの着床



⑦上段10番パレットの着床



2-2 パレット動作説明

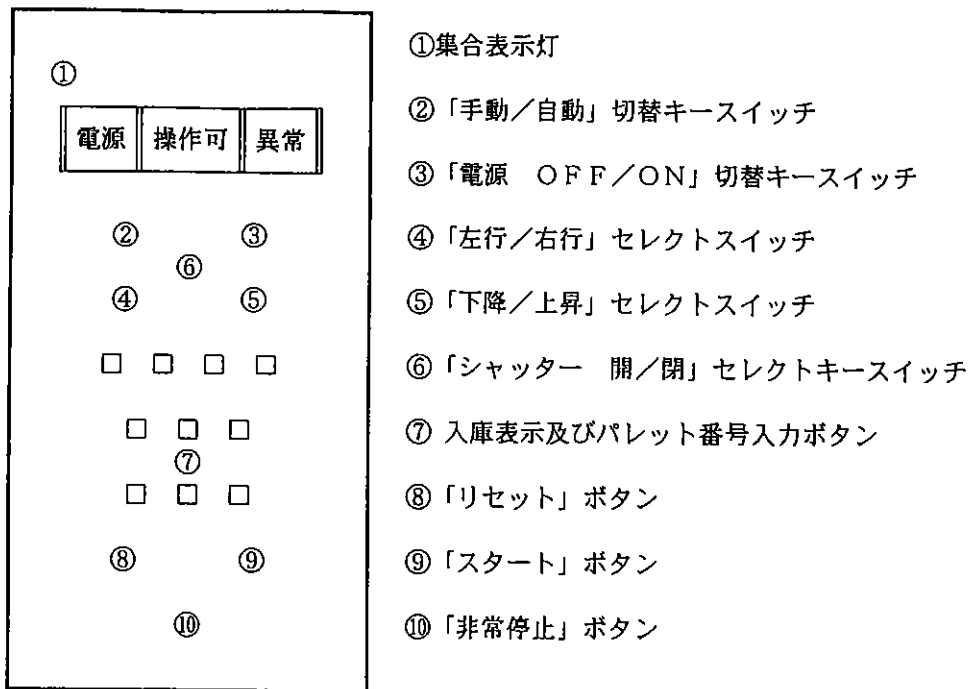
パレット番号	動作説明
1～3 (下段)	横行を行います。
4～6 (2段)	横行と昇降を行います。
7～10 (3段)	昇降を行います。

※上段、中段パレットの着床動作

- ① 下段に着床している他の3段・2段パレットが定位置まで上昇します。
- ② 指定された3段・2段パレットの下にあるパレットが横移動します。
- ③ 指定パレットが下降し、着床します。

§ 3. 操作盤の名称及び説明

3-1 操作盤の名称



(図1 操作盤)

3-2 操作盤の説明

① 集合表示灯

・『電源』

「電源 OFF／ON」キースイッチ (③) が「ON」の場合、点灯します。

・『操作可』

駐車場の操作が可能な状態であるときに点灯します。

・『異常』

操作手順に誤りがあった場合、またはチェーンの弛み等で自動運転できない場合に点灯します。

② 「手動／自動」切替キースイッチ

手動／自動の切替を行います。通常は自動運転にして下さい。

手動：手動運転

自動：自動運転

③ 「電源 OFF／ON」切替キースイッチ

操作盤の電源の入り切りを行います。

④「左行／右行」セレクトスイッチ

下段・中段パレットの左行／右行を行います。手動、寸動運転の時のみ有効となります。

⑤「下降／上昇」セレクトスイッチ

中段・上段パレットの下降／上昇を行います。手動、寸動運転の時のみ有効となります。

⑥「シャッター 開／閉」セレクトキースイッチ

シャッターの開／閉を行います。手動、寸動運転の時のみ有効となります。

⑦入庫表示及びパレット番号入力ボタン

パレットの入庫表示とパレット番号入力を行います。

消灯：下段乗り込み位置にパレットが無い場合

点灯：下段乗り込み位置にパレットがある場合

⑧「リセット」ボタン

操作手順に誤りがあった場合の復旧と、各安全装置が動作し異常表示した時の原因復旧後、再び搬器を操作したい場合にこのボタンを押します。

⑨「スタート」ボタン

搬器の自動運転を行う場合にパレット番号入力ボタンを押してからこのボタンを押します。

⑩「非常停止」ボタン

搬器を非常停止するときに押します。非常時以外は押さないで下さい。

§ 4. 操作方法

4-1 運転準備

- ① (1次側) 電源を入れて下さい。
- ② 制御盤のメインブレーカを入れて下さい。
- ③ 操作盤の「手動/自動」切替キースイッチを「自動」にして下さい。
- ④ 操作盤の「電源 OFF/ON」切替キースイッチを「ON」にして下さい。
(常時、電源を「ON」にされることをお奨めします。)

4-2 自動運転時の操作方法

- ① 操作盤の『操作可』ランプが点灯していることを確認して下さい。
※搬器が「2-1 バレット原点位置」で示した位置にいない場合は自動運転を行えません。
- ② 入庫もしくは出庫したいバレット番号入力ボタンを押して下さい。
 - ・押されたバレット番号入力ボタンが点滅します。
 - ・操作盤の『操作可』ランプが消灯します。
 - ・指定バレットを変更する場合は、「リセット」ボタンを押し、バレット番号入力からやり直して下さい。
- ③ バレット番号確認後、駐車場内に人がいないことを確認した上で「スタート」ボタンを押して下さい
 - ・回転灯(黄色)が点灯します。
 - ・搬器は指定されたバレットを取り出してきました。
- ④ 車を入庫、または出庫させて下さい。
 - ・入庫の場合は、アンテナを下げて、車止めに後輪が当たるまで後進で入庫して下さい。
 - ・ドアミラーを格納し、サイドブレーキを掛けて下さい。
 - ・出庫の場合は、そのまま出庫して下さい。
- ⑤ 『操作可』ランプが点灯していることを確認して下さい。
 - ・点灯していない場合は、車をバレットに正しく入れ直して下さい。

※ 「非常停止」ボタンを押した場合の処置

- (1) その原因を取り除き、周囲の安全を充分確認して下さい。
- (2) 操作盤の「リセット」ボタンを押し、異常を解除して下さい。
- (3) 操作盤の「スタート」ボタンを押して下さい。

自動運転を継続します。

※ 車長検出装置を遮った場合

- (1) 車長検出装置を遮ったとき、搬機は停止します。
- (2) 操作盤の「リセット」ボタンを押し、異常を解除して下さい。
- (3) 手動にてパレットを原点位置に戻して下さい。
- (4) 車をパレットに正しく入れ直して下さい。
- (5) 周囲の安全を充分確認し、自動運転を再開して下さい。